

遠賀川から見える未来のまちづくり

～ 第4回 I LOVE 遠賀川流域リーダーサミット開催 ～

平成26年1月26日（日）に福岡県田川市で「第4回 I LOVE 遠賀川流域リーダーサミット」をNPO法人遠賀川流域住民の会と共同で開催しました。これは遠賀川流域の水環境改善などを目的に19年度から2年毎に開催しているもので、2年前の第3回では流域の22市町村長、福岡県知事、遠賀川河川事務所長が一同に会して「母なる遠賀川をより美しい川として次世代へ引き継ぐ」とした「遠賀川流域宣言」を発表しました。この宣言をふまえて、遠賀川流域の住民の皆様と行政が連携して様々な活動をしており、遠賀川の水環境が一步步改善されています。

そこで、今回のサミットでは、10市町村長や住民団体の方々など約350人にお集まりいただき、遠賀川から見える未来のまちづくりをテーマに、遠賀川での人と川の関わりや、川を軸としたまちづくりとそのための仕組みづくりについて意見を交換しました。

第1部「流域住民団体の活動紹介」では、「香月・黒川ほたるを守る会（北九州市）」「田川ふるさと川づくり交流会（田川市）」「遠賀川源流の森づくり推進会議（嘉麻市）」の3団体が、遠賀川をより美しく次世代へ引き継ぐための取り組みを紹介しました。

第2部「流域のリーダー等によるディスカッション」では、直方市、田川市、嘉麻市、芦屋町の首長と国、福岡県の河川管理者がパネリストとして参加し、「川づくりは人づくり、まちづくり」の考えを共有するとともに、川づくりやまちづくりへの様々なアイデアを披露しました。今回いただいたアイデアは、「遠賀川圏域会議※」で具体化に向けて検討していきます。



第1部 流域住民団体の活動紹介



流域活動団体のパネル展示



第2部 流域リーダー等によるディスカッション



北九州市による水道水PR状況

圏域会議※：遠賀川流域を4地区に分け、行政（国、県、市）・活動団体・企業等が集まり、川を軸としたネットワークづくりを進め、「流域のまち、人が元気になる取り組み」を目指してH25年末に発足

パネリストによる熱い議論！！

日本の近代化を支えた郷土のすばらしさを語る人材を育成したい。



源流の森づくりから下流域の市町村からも参加してもらっており、市町村や世代を超えた流域全体の取組になって欲しい。



未就学児から大人まで川に関わる活動をしている直方川づくり交流会のような活動の輪を広げたい。次世代への循環も大切。



今後とも2市町村が手をつなぎ、協働で母なる川を将来の子や孫に伝えたい。



都市部の子どもを対象に、流域全体を環境学習やエネルギー教育の場とする民泊型教育旅行を企画しては。



河川愛護団体や企業への支援を通じて水環境を改善。



多くの方に「他人事」ではなく「自分事」として川づくりに参加していただき、まちを元気にしたい。



遠賀川河川事務所は皆様からのご意見、ご質問等をお待ちしております！

〒822-0013 福岡県直方市溝堀1丁目1-1
TEL : 0949-22-1830
FAX : 0949-22-2859
メールアドレス : onqa@qsr.mlit.go.jp

このトピックスに関する問合せ先

遠賀川河川事務所 河川環境課

電話番号 : 0949-22-1830 (代)

ナカシマ

中嶋